



静岡県インテリアプランナー協会会員（現理事・事業交流委員会委員長）の小林実氏が、県より本年度の広告美術部門優秀技能者として選出され、極めて優れた技能を有し、他の技術者の模範となるとして、11月26日に知事功労賞を受けました。当協会の会員が、永年の仕事の積み重ねを公的な機関より評価を得て、表彰を受けたことは大変誇らしいことです。他の会員の方々も小林氏を範とし、更に日々の努力、並びに見聞を広め、知識技術を貪欲に取り込んでいくことに努めましょう。また当協会の活動が会員相互の交流を深め、情報交換の一端を担えればよいと思います。あらためて、ここに小林氏の受賞をお祝い申し上げます。

研修旅行IN浜松

亀山京子

昨年は県東部熱海の古き善き建築物を見学しました。今年度の研修旅行は県西部浜松です。今年度より新たに顧問としてお迎えした、静岡文化芸術大学の中山定雄先生による講義「デザインについて」受講と、地産地消エコハウスの見学でした。当日は静岡からバスで出発です。突然のお誘いにもかかわらずご参加いただいた、SIC会長の塩谷弘子様と共に、一路浜松へ。浜松からご参加いただいた方々と、先生に静岡文化芸術大学でお出迎えいただき、早速大学内を見学です。広々とした中庭を抜けてEVで屋上へと向かいます。そこは屋上緑化の先駆け・・・隆起したその形状は、普通の陸屋根と違い草原を散策しているようで、アスファルトに慣れた足の裏で、草の上を歩く心地よさを実感いたしました。一同でパースを効かせたトリッキーなベンチで記念撮影です。気持ちがりラックスしたところで、教室で中山先生の講義受講です。先生の作品がどのような物からインスピレーションを受け、発想に至るかなど、独自のデザイン手法ごとに作品を紹介していただき、留学先や旅先での見聞、発想の原点のエピソードをお話いただきました。講義を受けて学生時代を思い出し、初心に戻って一同デザインの楽しさを改めて認識し、この職業の素晴らしさを考えるよい機会となりました。頭の中がリフレッシュしたところで、次は酒造りのメーカーが経営する食事所で昼食です。席の準備が出来るまでの間、酒蔵を見学です。伝統を踏まえつつ近代化された施設での創意工夫に、物を製造する方々の日々の努力に感じ入りました。食事所では、蔵出しの酒の試飲が出来、皆さんそれぞれに利き酒を楽しみながら、中山先生を囲んでの楽しいひと時を過ごしました。お腹も満たされた所で次の見学場所へ移動です。浜松市が取り組んでいる地産地消のエコハウスです。佐鳴湖の程近く、大平台に到着し外観を見た第一印象は、黒い壁と片流れ屋根のせいでしょうか。「小さなお家」という感じでした。しかし中を見学させていただいたところ、夏涼しく冬暖かい家を実現するために、生活動線も工夫されたプランニングで、外観の印象よりもゆとりのある空間でした。地産地消の建材や家具什器などは丁寧な仕事でやさしい風合いで、心地よさを感じました。空間を体感した後は「浜松」といえば定番のお土産、うなぎパイでお馴染み、春華堂のファクトリーを見学です。製造ラインを楽しく見せて、安心・安全な商品をアピールし、なお且つ、広がる出来立ての香ばしい香りは購買意欲を刺激します。まったく商売上手だと感心します。今回の研修旅行は、五感をフル活用した様々な見学が出来て充実したものとなりました。この企画にご尽力いただいた事業交流委員会の皆様、また、講義くださいました中山先生にお礼申し上げます。ありがとうございました。

